

第3次徳島県地域医療再生計画（案）の概要について

国の平成24年度補正予算において、都道府県が行う地域における医療課題の解決に向けた取組みを支援するための「地域医療再生基金の拡充措置」が盛り込まれたことから、本県の「地域医療再生」に向けた取組みを更に加速させるため、「第3次徳島県地域医療再生計画（案）」を策定。

【計画期間】 平成25年度～平成27年度
※25年度末までに事業を開始するもの

【基金充当（計画）額】 15億円
※全国で500億円の枠、
各県、基金充当額「15億円以内」での計画策定が条件

【対象地域】 三次医療圏（県下全域）

【策定方針】

重点項目として、医師や看護師等の養成・確保、質の高い在宅医療の提供体制の構築、また、南海トラフ巨大地震をはじめとする災害時における医療の確保など、喫緊の課題解決に向けた施策を展開し、第1次・2次計画との相乗効果と合わせて、「県下全域の医療の最適化」を図ることとする。

【具体的方策】

1. 医療従事者の養成・確保 (911百万円)

◆医師の負担軽減、業務の効率化

- ① 救急医療機関等への医療事務作業補助者の設置支援
- ② 開業医・民間医療機関によるへき地診療所等への応援診療支援
- ③ 機器整備によるへき地医療拠点病院の医療機能・研修機能の強化

◆医療従事者の増強・資質向上

- ④ 医師修学資金貸与地域特別枠の継続
- ⑤ 徳島大学寄附講座の設置
- ⑥ 徳島県地域医療支援センターによる医師のキャリア形成支援、医師配置調整機能の強化

- ⑦ 徳島県小児医療支援センターによる小児救急拠点体制等の維持
- ⑧ 臨床研修医の獲得に向けた徳島県臨床研修連絡協議会への支援
- ⑨ 看護ケアの質の向上を図るための専門看護師・認定看護師の育成支援
- ⑩ 看護学生に対する修学資金の拡充
- ⑪ 看護師等養成所の専任教員養成
- ⑫ 病院内保育所に対する運営支援

2. 在宅医療環境の充実 (276百万円)

◆多職種協働による連携拠点の充実・強化

- ① 在宅療養者や家族の生活を支える身近な在宅医療ネットワーク体制の構築支援
- ② 医療と介護が連携した包括的な支援体制を構築する在宅医療連携拠点の整備推進
- ③ 地域包括支援センターの介護職員に対する医療知識の習得機会の提供

◆在宅医療サービスの充実・支援

- ④ 薬剤師在宅医療連携の推進
- ⑤ 認知症疾患医療センターによる身近な地域での診断、治療体制の整備
- ⑥ 精神科病院における長期高齢入院患者に向けた退院支援プログラムの実施
- ⑦ 徳島がん対策センターによる在宅がん患者への緩和ケア対策の推進
- ⑧ 口腔ケア体制の充実強化
- ⑨ N I C U (新生児集中治療管理室) 長期療養児の在宅療養に向けた支援

◆在宅医療を担う人材の育成

- ⑩ 多職種協働による在宅チーム医療を担う「地域リーダー」人材の育成
- ⑪ 在宅医療を推進する看護職員のための実践的技術研修の実施

3. 災害医療体制の強化 (313百万円)

- ① 浸水対策をはじめとした災害拠点病院等の機能強化
- ② デジタル簡易無線の整備による災害時の通信手段の強化
- ③ 災害時における人工呼吸器装着難病患者の受入体制の強化
- ④ 被災者の口腔管理のための災害時歯科医療体制の推進
- ⑤ 災害犠牲者身元確認の強化
- ⑥ 避難所等における災害時栄養管理体制の推進

※ 国配分額により係数が異動